

2019年10月31日

各位

会社名 株式会社イチネンホールディングス
代表者名 代表取締役社長 黒田 雅史
(コード番号 9619 東証1部)
問合せ先 取締役 執行役員 総合企画部長 井本 久子
(TEL. 06-6309-7890)

子会社の設立及び会社分割（吸収分割）による
株式会社浅間製作所の事業承継に関するお知らせ
並びに連結子会社の役員異動に関するお知らせ

当社は、2019年10月31日開催の取締役会において、株式会社浅間製作所（本社：名古屋市瑞穂区、代表取締役社長：中林広樹、以下、「浅間製作所」といいます。）が営む遊技機器の部品の製造及び販売事業（以下「本件事業」といいます。）を、当社が100%子会社として新たに設立した浅間製作所分割準備株式会社（本社：名古屋市瑞穂区、代表取締役社長：尾田洋一、以下、「浅間製作所分割準備」といいます。）へ会社分割（吸収分割）により承継すること（以下、「本件分割」といいます。）を決議し、本日付で同社と吸収分割契約を締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本件分割の目的

当社グループは、傘下会社で「自動車リース関連事業」、「ケミカル事業」、「パーキング事業」、「機械工具販売事業」、「合成樹脂事業」の5つの事業を展開しております。また、基盤事業の強化を進めながら、事業領域の枠にとらわれない新規事業への参入、規模拡大を目的とした積極的なM&A、海外展開にも挑戦しております。

この度、事業を承継する浅間製作所は、遊技機器の部品の製造及び販売事業を展開しており、業界を創成期から支えてきた実績と確固たるビジネス基盤を有しております。同社が営む事業は、当社グループの合成樹脂事業において同じく遊技機部品の製造・販売を行う株式会社イチネンジーコの事業との高い相乗効果が見込まれます。

浅間製作所が有する遊技機メーカーとの多様な取引関係、高度な品質管理のノウハウを活用することで、合成樹脂事業の飛躍的な規模拡大及び競争力の強化が達成され、当社グループの収益向上に資するものと考えております。

2. 本件分割の要旨

(1) 本件分割の日程

取締役会決議日	2019年10月31日
吸収分割契約締結日	2019年10月31日
効力発生日	2020年3月2日(予定)
浅間製作所分割準備の株式譲渡	2020年3月2日(予定)

(2) 本件分割の方式

浅間製作所を分割会社、浅間製作所分割準備を承継会社とする吸収分割です。

(3) 本件分割に係る割当ての内容

浅間製作所分割準備は、本件分割に際し、浅間製作所に対して、承継する資産・負債の対価として浅間製作所分割準備の普通株式を発行し、浅間製作所に株式をすべて割当交付いたします。なお、浅間製作所は、割当を受けた浅間製作所分割準備の株式をすべて当社に譲渡いたします。

(4) 本件分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本件分割により増減する資本金

本件分割による浅間製作所分割準備の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

本件分割に関する資産、負債及び契約上の地位等の権利義務のうち、吸収分割契約において定めるものを承継します。

(7) 債務履行の見込み

本件分割後に予想される承継会社の資産及び負債の額並びに収益状況について検討した結果、本件分割後の承継会社の負担すべき債務について、履行の確実性に問題がないものと判断しております。

3. 本件分割に係る割当ての内容の根拠等

本件分割に際して、浅間製作所分割準備が交付する対価の算定については、分割会社から承継する事業の資産及び負債の時価相当額をもとに、両者間で協議・交渉のうえ決定いたしました。

4. 新設する子会社並びに本件分割の当事会社の概要

	分割会社 (2019年3月31日現在)	新設する子会社・承継会社 (2019年10月31日現在)
(1) 名称	株式会社浅間製作所	浅間製作所分割準備株式会社 (※1)
(2) 所在地	名古屋市瑞穂区堀田通一丁目16番地 (※2)	名古屋市瑞穂区堀田通一丁目16番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中林 広樹	代表取締役社長 尾田 洋一
(4) 事業内容	遊技機器の部品の製造及び販売 他	遊技機器の部品の製造及び販売
(5) 資本金	10百万円	100百万円
(6) 設立年月日	1971 (昭和46) 年3月3日	2019 (令和1) 年10月31日
(7) 発行済株式数	32,720株	2,000株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 従業員数	172名	—
(10) 主要取引先	遊技機メーカー各社 他	—
(11) 主要取引銀行	三菱UFJ銀行、三井住友銀行 他	—
(12) 大株主及び持株比率	中林 広樹 81.66% 株式会社浅間ホールディングス 18.34%	株式会社イチネンホールディングス 100%
(13) 上場会社と当事会社との間の関係		
資本関係	当社と分割会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と分割会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	当社の100%子会社に該当します。
人的関係	当社と分割会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と分割会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	当社並びに当社グループ会社から承継会社に対して、取締役及び監査役を派遣しております。
取引関係	当社と分割会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と分割会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	該当事項はありません。

(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円)				
決算期	分割会社 (個別)			承継会社 (個別)
	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	(※3)
純資産	6,826	6,310	5,463	—
総資産	13,312	9,772	10,570	—
1株当たり純資産(円)	208,634.40	192,854.02	166,972.07	—
売上高	10,725	10,583	9,934	—
営業利益	153	85	△706	—
経常利益	1,015	108	△694	—
当期純利益	1,058	16	△708	—
1株当たり当期純利益(円)	32,358.10	510.50	△21,654.29	—
1株当たり配当金(円)	500	500	1,500	—

(※1) 承継会社は、本件分割の効力発生日に名称を株式会社浅間製作所に変更する予定です。

(※2) 分割会社は、本件分割の効力発生日に本店所在地を変更する予定ですが、変更先は現時点で未定です。

(※3) 承継会社は、2019年10月31日設立のため、確定した最終事業年度の財政状態及び経営成績はありません。

5. 承継する事業の概要

(1) 承継する事業の内容

浅間製作所が営む遊技機器の部品の製造及び販売事業を承継いたします。

(2) 承継する事業の経営成績 (2019年3月期)

売上高 9,934 百万円

営業利益 △706 百万円

経常利益 △694 百万円

(3) 承継する資産、負債の項目及び帳簿価額 (2019年3月31日基準)

(単位：百万円)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	5,155	流動負債	4,139
固定資産	1,423	固定負債	966
資産合計	6,578	負債合計	5,106

(※1) 上記の資産、負債の項目及び帳簿価額は、2019年3月31日現在の貸借対照表を基準として算出しており、実際の金額は上記金額に効力発生日までの増減を加除した金額となります。

6. 浅間製作所分割準備の役員人事 (2019年10月31日付)

役職名	氏名	継続職
代表取締役会長	黒田 雅史	株式会社イチネンホールディングス 代表取締役社長 株式会社イチネンパーキング 代表取締役会長 株式会社イチネンMTM 代表取締役会長 アクセス分割準備株式会社 代表取締役会長
代表取締役社長	尾田 洋一	株式会社イチネンジュー 代表取締役社長 株式会社イチネンジューテック 代表取締役社長
取締役	井本 久子	株式会社イチネンホールディングス 取締役 執行役員 総合企画部長 兼 社長室長 株式会社イチネンTASCO 取締役 アクセス分割準備株式会社 取締役
監査役	足立 広志	株式会社イチネンホールディングス 株式会社イチネン 株式会社イチネンケミカルズ 株式会社イチネンMTM アクセス分割準備株式会社 株式会社イチネンジュー 株式会社イチネンジューテック 株式会社イチネンジューポリマー 上記の監査役

7. 本件分割後の承継会社の状況（2020年3月2日予定）

(1) 名 称	株式会社浅間製作所
(2) 所 在 地	名古屋市瑞穂区堀田通一丁目16番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 尾田 洋一
(4) 事 業 内 容	遊技機器の部品の製造及び販売事業
(5) 資 本 金	100百万円
(6) 決 算 期	3月31日

8. その他グループ会社の役員人事

野村オートリース株式会社

・新任取締役（2019年11月1日付）

役 職 名	氏 名	継 続 職
取締役	黒田 哲也	株式会社イチネン 取締役 執行役員 サービス本部長

・退任取締役（2019年10月31日付）

役 職 名	氏 名	
取締役	小橋 康之	

9. 今後の見通し

本件分割に伴う当社グループの2020年3月期連結業績への影響について、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上